

今、葉山の教育は？

いじめ防止へ、インテリジェントティーチャーの設置 学校と地域の連携とは



町長
山梨 崇仁



教育委員長
篠原 知
(元市立中学校長)



委員長代理
鈴木 伸久
(会社経営)



教育長
豊田 茂紀
(元県立高校長)



教育委員
山崎 勝美
(元東京都特別区教育長)



教育委員
遠藤 麻衣子
(保護者)

町内には6校の小・中学校があり、落ち着いた授業環境の下で、基礎学力の向上と安定した情緒の下での心身の発達をもたらす教育が進められています。そうした中で、滋賀県大津市で起きた、いじめが原因とされる男子中学生の自殺は、いじめの根深さを改めて浮き彫りにするとともに、学校や教育委員会の対応についても疑問を投げかけました。

そこで、いじめ問題を含め、葉山の教育の現状と教育委員会・委員の役割などについて、5人の教育委員の皆さんに語っていただきました。

町長 次代を担う子どもたちの教育は、町にとっても、非常に重要な仕事のひとつです。今、葉山の小・中学校の現状はどうなっていますか。

豊田（教育長） 本年度（5月1日現在）の児童・生徒数は、小学生が1809人、中学生が792人で、計2601人です。

一方、教職員は正規（県費負担）が146人で、スクールカウンセラーやインテリジェントティーチャー、調理員、栄養士など町が独自に配置している教職員が56人います。

町長 各学校では、授業規律の確立をはじめ、朝の読書時間、家庭学習のための宿題、補習による学習支援、計算問題の反復練習など、8つのポイントを中心に、基礎学力向上の取り組みに力を入れているそうですね。こうした葉山の教育について、小学生のお子さんを持つ父母の立場から、遠藤委員はどのような感想をお持ちですか。

遠藤（教育委員） 朝の読書にしても、必要に応じた補習にしても、現場の先生方は本当にキメ細かく、熱心に学習指導をしてくださっています。また地元のお年寄りから昔の話を聞いたり、5年生では稲作体験授業があったりと、葉山の子どもたちは教室での学習以外にもいろいろな貴重な体験ができ、教育内容はとても充実しているように思います。

山崎（教育委員） 私は葉山の教育委員に就任以来、運動会の参観などで、町内すべての学校を回りました。そこで印象に残ったのは、学校と地域の一体感です。学校と保護者、地域の結びつきが強く、これも葉山の特色かなと感じています。

篠原（教育委員長） 私も上山口小学校の運動会を見ましたが、保護者や地域の方が大勢参加して、活気と熱気にあふれ、小規模校の運動会とはとても思えません。こうした一体感は素晴らしいことです。

町長 とところで、子どもたちが学ぶ学校には、様々な問題が存在します。いじめもその一つですが、葉山の場合はどうなっていますか。

豊田 はっきり申して、葉山にもいじめは存在します。教育委員会への報告では、平成22年度は小学校で8件、中学校で14件のいじめがありました。いずれのケースも、いじめを知った時点で、適切に対処しています。

町長 いじめを完全に防ぐのは難しいことですが、いじめを防ぐために、学校や教育委員会ではどのような

な取り組みを行っていますか。

豊田 まず先生が子どもたちへの目配りを怠らず、様子をよく観察すること。それを強く指導しています。

また、町独自の試みとして、平成17年度から学校にインテリジェントティーチャーを配置しました。子どもたちは小学生から中学生になった途端、学習や生活面で大きな環境変化に直面し、精神が不安定になる。これが「中1ギャップ」で、いじめや暴力、不登校などは、この時期に急増しています。

そこで23年度からこれを2人増員し、算数・数学と外国語活動・英語の授業を中心に学習面の支援をしながら、さらに安定した情緒の下で、学校生活を送ってもらおう。それによって中1ギャップの解消に努め、いじめなどの防止につなげようというのが、増員した狙いです。（現在は8人を配置）

町長 いじめ防止について、他の皆さんはどのようにお考えですか。

鈴木（教育委員長代理） 学校側ができるいじめ防止の範囲は限られています。それよりもっと家庭が子どもへの教育に責任を持つべきです。やっていいことと悪いこと、ルールやマナーを親がキチンと子どもに教

える。家庭教育がおろそかなままで、いじめはなくなりません。

山崎 子どもの教育だけでなく、最近では親自身の問題も。昔は「先生に殴られた」と親に言おうものなら、「お前が悪いからだ」と逆に怒られたものですが、今は子どもに非があっても、親が学校に怒鳴り込んで来る。モンスターペアレントの問題も何とかしないとダメです。

篠原 いじめは気付くのが遅れると、自殺などの悲劇につながります。そこで、早くいじめを見つけるために、先生や親には「第六感を働かせよ」と言いたい。子どもの様子が明らかにおかしければ、五感で分かりますが、そうでないと、なかなかいじめに気付きません。そこで、微妙な変化も見逃さないよう、常日ごろから第六感を磨いておいてほしい。

遠藤 私は子どもが学校から帰宅すると、必ず「20分休みには何をしたら」「今日は誰と遊んだの」と聞くようにしています。そこで答えをためらったり、友達の名前が出なかったら「変だな」と思い、気を付けています。これも第六感ですよ。

鈴木 それと気になるのは、いじめた側への対応が甘過ぎること。「出席停止」など、もっと強い姿勢で臨

み、学校だけで解決できない場合は、司法も含めて、第3者の力を借りるべきだと、私は考えています。

町長 話は違いますが、数年前に葉山中学校が荒れたことがあります。どのように解決したのですか。

豊田 当時の葉中は一部のクラスで、授業規律が乱れ、器物が壊されたり、一部生徒による対教師暴力もあつたりしました。そこで、まず教職員が一体となり、授業規律の確立に全力を上げました。また、地域にも情報を公開して、学校立て直しのために、協力をお願いします。今は正常な状態に戻っています。

篠原 荒れた現状を隠さず、保護者や地域に協力を求め、関係者みんなの力で立て直しを図った。これが良かったのではないかと思います。

町長 とところで、大津市の一件では、学校や教育委員会の対応が問題になりました。その中で「教育委員は一体何をしているのか」といった批判の声も上がりましたが、どのようにお考えでしょうか。

篠原 その前にちよつと説明すると、葉山町教育委員会には現在、5人の教育委員がいます。元中学校長、会社経営者、保護者など経歴は様々。教育長を除き、全員が非常勤で、月

に1回定例会を開き、学校教育や社会教育の問題、また各種請願や陳情を審議します。ほかに臨時会もあり、学校を視察したり、学校行事を参観したりします。

「葉山の教育をより良いものにした」との思いから、全委員が職責を全うするために頑張っており、「姿も役割も見えない教育委員とは違うぞ」との自負があります。

現に先日の定例会でも、いじめ問題について真剣に論議を重ね、「何があっても生き抜け！」と、子どもたちに命の大切さをくり返し訴えていくことで、意見の一致を見ました。今後、その旨を学校現場にも伝えていくつもりです。（8月16日、教育委員と校長会で話し合いました。）

町長 それを伺って安心しました。これを機に委員の皆さんには町のホームページなどで、もっと積極的に情報発信をしていただき、顔の見える教育委員として、頑張ってください。期待しています。



△教育委員会定例会のようす

青少年会館って どんなところ？

7月20日にリニューアルオープンした青少年会館。子どもたちはどんな利用をしているのでしょうか。家庭や学校では学べないこと、みんな元気に取り組んでいます！

体を動かすよ



外の公園には、ブランコ、バスケットゴール、鉄棒などの遊具がたくさん。いつも勉強したあとは、体を動かして遊んでいるよ！サッカーやバスケットで負けると本当に悔しい！！



先生が将棋の遊び方を教えてくださいました！ひとりで来ても友達や先生が遊んでくれて、いつも来るのが楽しいです。普段は会えない違う小学校の



子ども、スポーツやゲームをして仲良くなりました。学校で卓球の授業があっても、ここで練習すれば大丈夫。

スリムと勉強ができて

マルチルームでは、みんなで宿題をしたり、食事をしたりしているよ！夏休みの宿題でわからないところがあっても、上級生のお友達と一緒に考えてくれるから勉強もはかどるぞ！



勉強もできるよ

9・10月はこんなことをやる予定です☆

9月12日(水) 15時30分から卓球練習会
(先生は葉山町卓球協会の人たちです)

10月(日にち未定) スライム作り

問合せ 青少年会館 ☎875-4980

※注意

開館時間は9時(月曜のみ10時)～18時、日曜・祝日・年末年始は休館します。

利用は18歳までが対象ですが、就学前・介助を必要とする乳幼児は保護者が同伴してください。

